



兵肢協会報

発行所

〒651-0062
神戸市中央区坂口通2丁目1-1
兵庫県福祉センター内

兵庫県肢体不自由児者協会

TEL 078-241-9907
FAX 078-241-9908
E-mail:hyoshikyo@nifty.com
URL:http://hyoshikyo.d.dooo.jp

感謝

一般財団法人

兵庫県肢体不自由児者協会

理事 中田良子

年が変って早や二月になりました。庭の梅もほころび始めました
が、寒い毎日が続いています。

皆様お身体には十分お気を付けてください。

昨年十二月五日に県肢協（兵庫県肢体不自由児者協会）に推薦して
頂き、平成二十九年年度厚生労働大臣表彰を受賞しました。皇居にも
行って、天皇さま、皇后さまにもお会いする事が出来ました。感謝の
気持ちでいっぱいです。息子が笑いながら「いい冥途の土産もらった
な...」と言ってくれました。本当に有りがたかったです。

昔、私は県肢協がある事すら知りませんでした。私は当時、県肢連
（兵庫県肢体不自由児者父母の会連合会）の役員をしていて、神戸市
での役員会に出席したときに初めて知りました。私はなぜ県肢協と県
肢連と二つもあるのかな、どう違うのだろうかと思っていたような状
態でした。

その後、当時の加古川市肢体不自由児者父母の会会長様より県肢協
の評議員をしてくださいませんか頼まれ、何もわからないまま引き受ける
ことになりました。それから三十年余り協会の活動をお手伝いした
り、参加して行く中で、県肢協の事も少しずつ分かってきました。そ
の間に楽しい春、秋の研修旅行（日帰り交流会・愛と友情の旅）もあ
り、美術展の搬入・展示、搬出をお手伝いしたこともありました。秋
には、私たちが一番頑張らねばならないバザー（現ふれあいバザー・
チャリティコンサート）があります。事前の値札付やバザー当日の販
売がなかなか大変です。昔の訓練の仲間が今でも手伝ってくれます。
「訓練の時の同窓会やね」とガヤガヤワイワイと言いながらしんどい
ながらも楽しい一日を過ごします。

訓練といえば、協会の元局長さんの中川先生、澁川先生がトレー
ナーになって訓練をしてくださいました。又サブトレーナーの先生方
にもお世話になりました。感謝です。一年に二泊三日、四泊五日、六

泊七日、三泊四日、二泊三日と五回の訓練を、毎年中学部を卒業する
迄息子と共に参加しました。厳しい訓練でしたが、泣いたり、笑った
りして頑張りました。今となっては良い思い出です。

今は協会で「療育・更生相談」や「楽に生活できる姿勢・動作を学
ぶ会」をしてくださるので、学校卒業後の子ども達にとつて、本当に
有りがたいです。感謝ばかりです。

私の年になるといつ旅立つかわかりません。寂しいことですが息子
の事が気になります。私は「なるようになるわ」といつつもりでこれ
から過していいこと息子と話しています。

その私が今から県肢協のためにお手伝い出来る事は、クリック募金
を毎日続ける事、青年グループ、賛助会員を増やす事、クリック募金
協賛企業になっていただくようにお
願いする事もいいですね。青年グ
ループの皆が、もともとと社会参
加できますよう、県肢協の今後の発
展を心よりお祈り致します。

また、青年グループ親子もそのた
めに出来る事をみんなで頑張らま
しょう。



肢体不自由児者協会は

肢体不自由児者の愛護思想の普及、療育等に関し必要な事業
を行い、肢体不自由児者の福祉の増進を図ることを目的とし、
そのために、

- 一 肢体不自由児者の愛護思想の普及
- 二 肢体不自由児者の療育相談及び更生相談
- 三 肢体不自由児者の教育の援護
- 四 肢体不自由児者の激励慰安
- 五 肢体不自由児者に関する刊行物等の発行及び斡旋
- 六 肢体不自由児者の福祉に関する調査及び研究
- 七 日本肢体不自由児協会及び関係諸団体との連絡
などを行っています。